

Mizuho Bangkok Daily Market Report

Dated of 2021/12/09

Forex

	Close	CHANGE
USD/THB	33.48	-0.19
JPY/THB	0.2945	-0.0016
USD/JPY	113.67	0.07
EUR/THB	37.98	0.05
EUR/USD	1.1343	0.0076
USD/CNH	6.346	-0.018
SGD/THB	24.59	-0.04
AUD/THB	24.02	0.08
USD/INR	75.46	0.02
USD Index	95.89	-0.47

Bond

	Close	CHANGE
5Y (THB)	1.245	0.019
10Y (THB)	1.959	0.029
5Y (USD)	1.274	0.019
10Y (USD)	1.521	0.048

Commodity

	Close	CHANGE
GOLD	1,783.4	0.8
WTI (Oil)	72.36	0.31
Copper	9,652.5	57.5

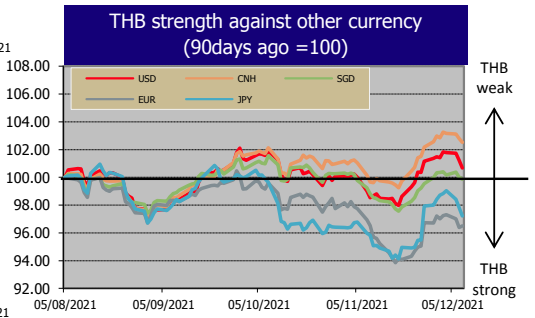
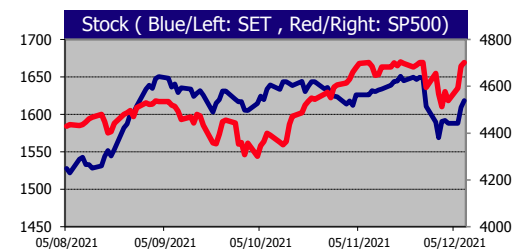
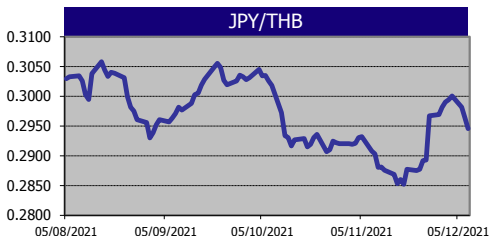
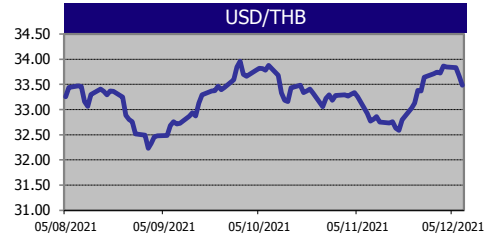
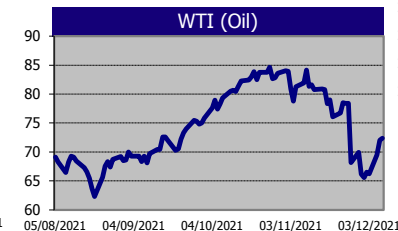
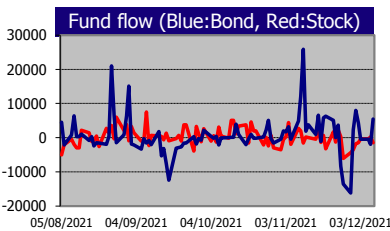
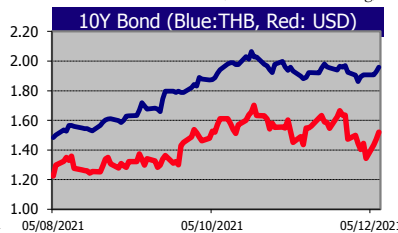
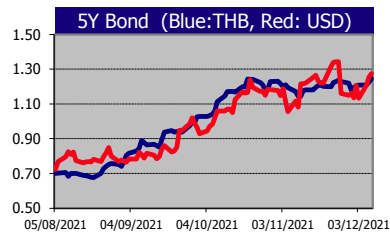
Stock

	Close	CHANGE
SET (TH)	1,618.36	9.08
NIKKEI (JP)	28,860.62	405.02
DOW (US)	35,754.75	35.32
S&P500 (US)	4,701.21	14.46
SHCOMP (CN)	3,637.57	42.48
DAX(GER)	15,687.09	-126.85

Fund Flow (Overseas Investors)

	Close	CHANGE
Stock net flow	(1,454)	-1620.0
Bond net flow	5,500	7412.0

*compared with previous day
(Source: Bloomberg)



Yesterday's market summary

●ドルパーツ

・昨日のドルパーツは下落。バンコク時間は33.60近辺でオープン。先週大きく強まったオミクロン株への警戒感が落ち着き、今週はパーツ安の戻りが強まる中、ドルパーツはじり安で推移。中国では年末のエネルギー価格上昇の押さえ込み効果が見られ始め、ドル人民元は2018年5月ぶりの安値圏まで下落を辿り、ドルパーツもつれ安の展開。この日はオミクロン株への警戒感後退からドル買いが強まったが、ドルパーツは人民元の動きに追随し、結局33.50近辺でクローズした。

●ドル円その他

・昨日のドル円は上昇。東京時間は113.55円近辺でオープン。オミクロン株への警戒感が後退するも、英国が年末にかけて行動制限を厳格化するととの報道を受け、一時的に113.30円近辺まで下落。しかしその後、米ファイザー社からワクチン3回摂取によりオミクロン株が中和されるとの発言が見られたことで、再び警戒感が後退。この発言を受けて米金利が大きく上昇し、米10年金利は1.50%をブレイクし、ドル円は114.00円近辺まで上昇。引けにかけては米経済指標で労働力不足の深刻化が意識され、結局113.70円近辺でクローズした。

Bangkok Dealer's Eye

オミクロン株の重症化リスクはそれほど高くないのではないかと観測が広がり、今週に入ってから、リスク資産の値動きも落ち着きを取り戻しつつあります。その中において市場の関心は来週開催される米FOMCに移りつつあります。先日、パウエル議長が議会証言で示唆した通り、来週開催される米FOMCにおいてはテーパリングの加速が議論される見通しです。突然のタカ派転身にあたっては、パウエル議長再任にあたってバイデン大統領から背中を押された、近い将来の景気ピークアウトを見越し先々の利下げ幅確保のため出来るだけ早く利上げしたいのではないかと、など様々な憶測がありますが、いずれにしても米金融政策は大きな転換点を迎えています。FRBの利上げタイミングが思っていたよりも早くなる可能性もあることから、リスク資産の値動きはオミクロン株の動向とは別にしばらく不安定なものになる可能性が高いと考えます。(池澤)